

羽村市内の事業所に
働く女性の意識と実態調査

調査報告書

平成 16 年 3 月

羽村市

は じ め に

羽村市では、平成 14 年 3 月に、男女共同参画社会の実現をめざし市民一人ひとりが自分らしく生き生きと暮らせるまちづくりを進めるため、『はむら男女共同参画推進プラン』を策定し、現在、この計画にそってさまざまな施策を推進しているところです。

この計画では、6 つの基本課題を掲げていますが、その課題を解決していくための施策の一つに『働く環境の整備と改善・充実』があります。この施策は、男女がともに対等に個人の価値観やライフスタイルに合わせた働き方が選択でき、家庭との両立に必要な環境の整備を図るための支援を行うとともに、多様な働き方に対応した子育てや介護の支援を行うこととしています。

このたび、この施策の事業として、羽村市内の事業所に働く女性の意識と実態を調査することにより、羽村市の地域特性を明らかにし、施策の充実を図ることを目的として、『羽村市内の事業所に働く女性の意識と実態調査』を実施いたしました。

この調査報告書はその結果をまとめたものですが、今後の女性関係施策推進の貴重な基礎資料として活用してまいりたいと考えております。また、同時に広く市民のみなさまや関係各位にご活用いただければ幸いと存じます。

男女共同参画社会は、行政が市民のみなさまとともに一体となって取り組むことで実現するものです。こうしたことから、今後とも男女共同参画施策の推進にあたり、市民のみなさまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

今回の調査にご協力いただきました市内事業所に働く女性のみなさま、また、調査票の配布・回収にご協力いただきました市内事業所のみなさま、ならびに調査結果の分析等でご尽力いただきました『羽村市男女共同参画推進会議』の委員のみなさまに心から厚くお礼申し上げます。

平成 16 年 3 月

羽村市長 並 木 心

目 次

調査の概要	3
1 調査の目的	3
2 調査の内容	3
3 調査の設計	4
4 回収結果	4
5 集計にあたって	4
回答者の属性	7
調査票と単純集計	15
調査結果の分析	27
1 働いている理由について	27
2 パートタイムで働いている理由について	30
3 仕事や職場に関する満足度について	32
(1) 担当している仕事や職場への満足度について	32
(2) 仕事や職場への満足な点について	35
(3) 仕事や職場への不満な点について	38
4 女性の管理職（係長相当以上）の有無	39
5 正社員で働く人の制度に関する認知度について	41
(1) 各制度の認知度	41
(2) 各制度の利用状況	45
(3) 各制度の利用希望	46
(4) 男性正社員の育児休業の取得状況	50
6 望ましい女性の一生の働き方について	51
7 今後の働き方の方向性について	53
8 女性が生き生きと働き続けるために重要なことについて	55
9 女性が仕事と家庭を両立させるために必要な援助や制度について	58
10 羽村市が行なっている子育てサービスについて	61
(1) 子育て支援サービスの利用状況	61
(2) 今後の利用希望について	62
11 羽村市施策として望むもの	63
12 働く女性として感じていることや要望	66

調査の概要

1 調査の目的

この調査は、男女共同参画社会の実現に向けて、市内事業所に働く女性の意識と実態を把握し、女性の多様な働き方に対応した施策の充実を図るための基礎資料とします。

2 調査の内容

(1)現在の働き方に対する意識について

問1 働いている理由について

問2 パートタイムで働いている理由について

(2)仕事や職場に関する満足度について

問3 担当している仕事や職場への満足度について

問3 - 1 仕事や職場への満足な点について

問3 - 2 仕事や職場への不満な点について

問4 女性の管理職（係長相当以上）の有無

(3)正社員で働く人の各制度の認知・利用状況について

問5 正社員で働く人の制度に関する認知度について

(1) 各制度の認知度

(2) 各制度の利用状況

(3) 各制度の利用希望

(4) 正社員男性の育児休業の取得状況

(4)働くことに関する女性の意識について

問6 望ましい女性の一生の働き方について

問7 今後の働き方の方向性について

(5)女性が働き続けるために必要なことについて

問8 女性が生き生きと働き続けるために重要なことについて

問9 女性が仕事と家庭を両立させるために必要な援助や制度について

(6)羽村市が行っている施策等の利用状況について

問10 羽村市が行なっている子育てサービスについて

問10 - 1 子育て支援サービスの利用状況

問10 - 2 今後の利用希望について

(7)羽村市の今後の施策として望むもの

問11 羽村市施策として望むもの

(8)働く女性の意識や要望について

問12 働く女性として感じていることや要望

3 調査の設計

- (1)調査地域 羽村市全域
(2)調査対象 羽村市内の10人以上の民間事業所500社に勤務する女性社員
(3)サンプル数 1000 サンプル
(4)抽出方法 東京都総務局統計部から借用した「平成13年事業所・企業統計調査調査区別 民営事業所漢字リスト」から無作為抽出した市内従業員規模10人以上の事業所
(5)調査方法 郵送留め置き・訪問回収法
(6)調査期間 平成15年11月14日～平成15年12月12日

4 回収結果

サンプル数	有効回収数	有効回収率
1000	396	39.6%

5 集計にあたって

集計は、「単純集計」と「フェイスシートとのクロス集計」で行いました。

フェイスシートとしては、9項目（年代、婚姻状況、子の有無、同居家族の有無、事業所の従業員規模、事業所の業種、勤務年数、働き方、職位）を採用し、各設問に対し必要に応じクロス集計を行いました。

なお、比率は小数点第2位を四捨五入して算出したため、回答比率を合計しても100%にならないことがあります。また、各設問の回答数を基準として算出しているため、複数回答の設問は全ての比率を合計すると100%を超える形となります。